



保健だより

2024年 令和6年 5月号(第479号)

発行 那覇市子ども教育保育課 ☎098-861-2113

5月が始まりました。こどもたちも新しい環境に少しずつ慣れ、自分のペースで楽しめるようになってきた頃だと思います。一方で、体や心に疲れが出て、けがをしたり、体調を崩したりしやすい時期でもあります。また、大型連休で生活習慣が乱れがちになってしまいます。規則正しい生活を心がけ、元気いっぱいにご過ごせるようにしましょう！



令和6年度「児童福祉週間」標語

「すきなこと どんどんふやして おおきなあれ」 加藤 共泰さん(6歳)香川県

～この時期に流行する感染症～

溶連菌感染症

○毎年、「冬」及び「春から初夏にかけて」という2つの時期に流行します。
症状：主に、扁桃炎、伝染性膿かしん(とびひ)、中耳炎、肺炎、化膿性関節炎、骨髄炎、髄膜炎等のさまざまな症状があります。扁桃炎の症状としては、発熱や喉の痛み、腫れや化膿などが生じます。また、舌が莓状に赤く腫れ、全身に発疹が出ます。

手足口病

○春から夏にかけて流行します。原因のウイルスが複数あるため、何度でもかかる可能性があります。
症状：発熱や喉の痛みを伴う水疱(水ぶくれ)が口の中にでき、唾液の量が増え、手足の末端やおしり等に水疱(水ぶくれ)ができる等があります。無菌性髄膜炎を合併することがあり、発熱や頭痛、嘔吐がみられる場合もあります。また、稀ではありますが、脳炎を合併し、けいれんや意識障害が生じることもあります。

咽頭結膜熱

○年間を通じて発生するが、特に夏季に流行がみられます。令和5年度は秋ごろから冬にかけても警報が発令されています。
症状：主に高熱、扁桃腺炎、結膜炎です。感染力が強いため、タオル等の共有は厳禁です。

参考：「保育所における感染症対策ガイドライン(2023年改訂版)」こども家庭庁

手洗い

手洗いはかぜや感染症の予防にもつながります。外遊びの後、トイレの後、食事の前など、手を洗う習慣をつけましょう。



休日・夜間の急病の対応について

お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけ医のほか、近くの救急病院などの診療時間を確認しておきましょう。

(こども医療でんわ相談) #8000 全国同一の短縮ダイヤル
相談日時：平日(午後7時～翌朝8時)
土日・祝日(24時間対応)

乳幼児健診について(5月)

乳児健診・1歳6か月健診・2歳児歯科健診・3歳児健診の日程については、那覇市保健所ホームページをご参照下さい。お問い合わせ先 那覇市保健所 地域保健課 ☎098-853-7962